



令和7年度 学校経営・運営ビジョン

福島県立白河実業高等学校

校訓 『 勤勉・至誠・創成 』

教育目標

- 1 勤労を重んじ何事も主体的に取り組み心豊かに生きる人材の育成
- 2 確かな学力・技術を身に付けた地域産業を支える人材の育成
- 3 創成の喜びを体感させるとともに社会奉仕の精神を持つ人材の育成

地域産業の未来を担う人づくり

校長 浅野 猛

本校は令和5年4月、統合により新生「白河実業高等学校」として開校いたしました。工業科（機械科、電気科、電子科、建築科）、商業科（情報ビジネス科）の2大学科を有する専門高校として、「勤勉」「至誠」「創成」の校訓のもと、急速な技術革新や持続可能な循環型社会など、新たな時代に柔軟に対応できる技術力と、誠実で弛まぬ努力を続ける逞しい人間性や地域社会の未来を担う産業人としての倫理観を備えた人材育成に努めてまいります。

地域と共に歩み、地域社会の産業や文化の発展に大きく貢献してきた「旧白河実業高校」と「埴工業高校」、この両校の歴史と伝統を受け継ぎ、これからも地域産業界を始め、各界に貢献し、同窓生や保護者、地域の皆様の期待に応えられるよう教職員一丸となって一層努力してまいりますので、御支援と御協力を賜りますようお願い申し上げます。

基本目標 地域の産業・文化を支え、社会や地域を創造することができる人材の育成 ～生徒一人ひとりの輝く未来を応援します～

目標① 学力の向上

日常の学習習慣の定着
専門的教育の充実

1 確かな学力の向上

- ・主体的・対話的で深い学びの授業実践により、必要な学力の定着・向上を図ります。
- ・学ぶ意欲と態度を養うために、朝学習や家庭学習を効果的に実践します。

2 学習内容の充実

- ・ICT活用で、学びの変革を推進します。
- ・互見授業を実施し、授業改善と評価研究に取り組みます。
- ・ものづくりや授業の中にSDGsの視点を取り入れます。

3 専門教育の充実

- ・ものづくり教育を通して、専門的知識や技術・技能を徹底習得し、職業人としてのスペシャリストを育成します。
- ・資格検定取得の指導を推進します。
- ・5Sと安全教育を徹底し、職業人としての意識高揚を図ります。

目標② 進路指導の充実

進路希望の実現
キャリア教育の推進

1 進路指導の確立

- ・進路意識の早期高揚を図り、生徒の主体的で計画的な進路活動を推進します。
- ・生徒の進路希望に対応した進路指導体制を確立します。
- ・計画的な課外や個別指導の実施により、資格取得率の向上と進学指導の充実に努めます。

2 キャリア教育の推進

- ・学年に応じた計画的なキャリア教育を実践し、主体的に進路選択できる資質・能力を養います。
- ・企業見学や出前授業等、地域企業と連携したキャリア教育を実践し、地域に貢献する人材育成に努めます。

3 産業現場実習の充実

- ・2年次の産業現場実習での職業体験を通して、企業や職種への理解を深め、望ましい勤労観・職業観を育成します。

目標③ 社会性と人間性の育成

規範意識の醸成
豊かな心と健やかな体の育成

1 規範意識の確立

- ・挨拶励行や時間厳守等マナーやルールの遵守指導と服装頭髪指導・登下校指導を実践し規範意識の向上に努め、責任ある行動ができる生徒を育てます。
- ・部活動やボランティア活動を奨励し、豊かな心と健やかな体を育成します。

2 教育相談の充実

- ・授業や学校行事等、教育活動のあらゆる場面を通じた道徳教育の推進により自己肯定感を醸成します。
- ・困り感のある生徒を早期に発見し、教育相談部、学年、スクールカウンセラー等と連携した支援を行います。
- ・面談指導やアンケート等を定期的に行い、問題行動の未然防止に努めます。

3 教職員の服務規律の徹底

- ・実効性ある服務倫理活動により教職員の高い倫理観を醸成し、職場の力で信頼される学校をつくります。

目標④ 地域連携と情報発信

地域連携の強化
学校の活性化と情報発信

1 地域との連携事業の推進

- ・地域産業の未来を担う人材育成のため各種事業を活用した地元企業や大学等教育機関との連携を積極的に行い、専門教育の深化を図ります。
- ・地域連携による協働的な学びを通して、課題解決できる能力を養います。

2 地域への積極的な情報発信

- ・スクールガイド等で本校の教育活動や魅力を地域社会に広報します。
- ・HP等で積極的に情報を発信します。

3 生徒会活動の活性化

- ・部活動や委員会活動を通して、人格の形成に努めるとともに、責任感・連帯感の涵養、自発的活動の推進、個性豊かな人材の育成に努めます。
- ・PTA、同窓会、教育活動後援会と協力し、部活動の活性化と競技力向上に努め、上位大会での活躍を目指します。